



南平幼稚園だより

明るく元気な子 仲良く遊ぶ子 よく考える子

令和3年度12月号

川口市立南平幼稚園

川口市東領家1-16-19



なんぺいどうぶつえん

～友達と話し合い・達成感を味わいました～

園長 柏 奉子

<動物のDVDを見ました。>

昨年に引き続き、楽しみにしていた上野動物園遠足ですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、団体受け入れができなくなり中止になってしまいました。そこで遊戯室の大画面で動物のDVDを見ることになりました。オーストラリアやアフリカや北極に住む動物たち、肉食や草食の動物たち、小さくてかわいい動物や大きくて迫力ある動物たちを見て、子供たちの動物への興味関心が高まっていきました。

<動物の絵を大きく描きました。>

DVDを見た後、動物の話をしていると「動物の絵を描きたい」と子供たちから声が出ました。好きな動物を決めて、友達と一緒に絵を描くことにしました。紙を継ぎ足しながら、どんどん大きくなって、絵の具で色を塗り、本物そっくりな動物たちで遊戯室がいっぱいになりました。遊戯室が動物園になりました。



<南平幼稚園が動物園になりました。>

足の速いチータなどを描いた子供たちは、今度は自分たちで動物を作りたいという気持ちが高まってきました。同じ動物を作る友達と一緒に、相談しながら作り始めました。保護者や地域の方の協力で集まった大きな段ボールの中から、ちょうどよいものを選びながら、子ども達の思いは膨らんでいきます。いろいろなイメージを出し合い、迷ったり困ったりしたときは図鑑を見るなどして、「目はどうしよう」「しっぽは毛糸にしようか」など、友達と協力して、お互いの考えや工夫したことを伝え合いながら動物作りが進んでいきました。



<年中さくら組・年少たんぼぼ組と一緒に遊びました。>

ジャイアントパンダやレッサーパンダ、キリンやウサギと、動物づくりごっこは大満足でした。いよいよできあがった動物たちを園庭に出して、子供たちは作った動物たちと思いきり遊びました。キリンには、ブランコができました。シロクマは子供たちが乗れるようにして、引っ張って動かします。

更に年長すみれ組は、自分たちだけで遊ぶのではなく、年中さくら組・年少たんぼぼ組のお友達も招待して一緒に仲よく遊ぶことにしました。南平動物園は子供たちの笑顔でいっぱいです。

